

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年07月21日

計画の名称	社会資本総合整備計画（地域住宅計画「八尾市地域」）												
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	八尾市												
計画の目標	「みんなで作る、未来につなぐ魅力ある住まい・まち」を基本理念とし、「元気をつなぐまち、新しい河内の八尾」の実現をめざす。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	558	A	447	B	0	C	111	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	19.89	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	H30末	H32末
1	・市営住宅のバリアフリー化 市営住宅のバリアフリー化率	36%	%	41%
2	・狭あい道路の解消 西高安・楽音寺地区、水越・千塚地区、跡部北の町3丁目地区、南久宝寺地区における幅員4m以上の街区内道路の割合	66%	%	70%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	八尾市	直接	八尾市	-	-	住宅地区改良事業等	浴室設置14戸、長寿命化等7棟、更新住宅整備50戸	八尾市						92		策定済
	A15-002	住宅	一般	八尾市	直接	八尾市	-	-	公営住宅等ストック総合改善事業	浴室設置15戸、EV設置2棟、長寿命化計画策定業務	八尾市						37		策定済
	A15-003	住宅	一般	八尾市	直接	八尾市	-	-	公的賃貸住宅家賃低廉化事業	公営住宅 3棟	八尾市						237		-
	A15-004	住宅	一般	八尾市	直接	八尾市	-	-	公営住宅等整備事業	公営住宅の建替130戸	八尾市						5		策定済
											小計						371		
住環境整備事業	A16-005	住宅	一般	八尾市	直接	八尾市	-	-	狭あい道路整備等促進事業	狭あい道路の解消 252m	八尾市						76		策定済
											小計						76		



C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
地域住宅計画に基づく事業	C15-001	住宅	一般	八尾市	直接	八尾市	-	-	公営住宅家賃関連	公営住宅家賃減免事業	八尾市						92	-		
		家賃低廉化事業（A15-003）と一体となり、低所得世帯や福祉世帯の居住安定性の確保を図る。																		
	C15-002	住宅	一般	八尾市	直接	八尾市	-	-	住宅相談・住情報提供関連	住宅相談・住宅に関する啓発事業	八尾市						11	-		
		コミュニティ意識の向上を図り、定住促進に寄与する。																		
	C15-003	住宅	一般	八尾市	直接	八尾市	-	-	住宅政策基礎調査	住宅政策等に関する調査	八尾市						8	-		
		総合的かつ体系的な住宅政策の展開を図ることで地域の活性化を推進する。																		
																	111			
											小計						111			
											合計						111			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 本市にて評価を実施	事後評価の実施時期 令和3年度
	公表の方法 市のホームページでの公表及び担当課での閲覧
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要配慮者に対する住替え案内や、居住性の低い住戸について用途廃止・集約建替えを検討するなど、入居者のニーズに対応することができた。</li> <li>・幅員4m未満を含む路線を幅員4m以上に拡幅することにより防災性の向上及び安心安全なまちづくりに寄与された。</li> </ul>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅相談においては、自らが意識をもって問題の解決を図ることにより、居住地への愛着が高まり、定住促進に寄与することができた。</li> <li>・住まい、まちづくりに関する住宅政策上の課題や市民ニーズが多様化していることから、これらの状況の変化に対応するため、新たな「八尾市住宅マスタープラン（住生活基本計画）」を策定した。</li> </ul>
特記事項（今後の方針等）	
今後も引き続き計画に基づいた事業を実施し、誰もが住みたい・住み続けたい良質な住まいづくりを進める。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	バリアフリー化率	
	最終目標値	41%
	最終実績値	37%
2	狭あい	
	最終目標値	70%
	最終実績値	70%